

入浴中に意識を失い亡くなる65歳以上の高齢者の死亡事故は毎年11月から4月にかけて多く発生し、その件数は交通事故死者数の2倍とされています。

府中市では、高齢者単身と高齢者のみの世帯を合わせて約3万世帯（全世帯の23%）と年々増える傾向にあることから、今後益々注意が必要です。

地域包括支援センターや地域での見守りも、自宅での入浴までは難しく、この課題を解決したいとの思いから、12月の議会で取り上げました。



冬場のお風呂に
ご注意を

一般質問の映像配信はこちらから



一般質問

令和5年第4回府中市議会定例会 / 一般質問 ② 高齢者の入浴事故を防ぐ さらなる情報発信とテクノロジーの活用

ヒートショックなど浴室事故は見守りの目が届きにくいことから、自身や家族の備え・注意が重要となります。

現在、地域包括支援センターや介護予防事業で利用者への注意喚起を行っています。利用者以外の高齢者にも広く周知する必要があると考えます。

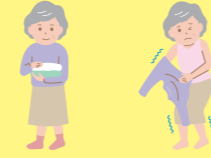
市としてもさらなる情報発信が必要として、効果的な対策を広報紙など活用して周知に努めるとの答弁がありました。また、高齢者救急通報システムの携帯電話への対応や防水仕様への変更について検討するよう要望しました。

高齢者とそのご家族への意識啓発とテクノロジーとを組み合わせ、少しでも事故を減らせるよう引き続き取り組みます。

入浴中の事故を防ぐ注意ポイント

◎入浴前の注意ポイント

- ①脱衣所から浴室を温める
- ②小まめな水分補給
- ③食後すぐの入浴と飲酒後や服薬後の入浴を避ける
- ④同居者がいる場合は一声かけてから入る



◎入浴時の注意ポイント

- ①お湯の温度は41度以下、浸かるのは10分まで
- ②お湯の温度や部屋間の温度差を温度計で、入浴時間はタイマーを使うなどして見える化
- ③浴槽から出るときは急に立ち上がらない
- ④浸かっている意識が朦朧としてきたら迷わずお湯を抜く



格差のない社会へ、また一步。

昨年4月、府中市では高校3年生までの医療費が完全無償化に。また、市立小中学校の給食費が10月から半年間無償化されています。来年度からは東京都による2分の1の財政支援が示され、府中市独自の新たな基金創設も併せて、無償化継続に向けての道筋も見えて来ました。そして、同じく4月から、都立高校・都立特別支援学校高等部・私立高校の授業料実質無償化の所得制限が撤廃されることになりました。格差のない社会へ、子育て・教育から。



府中のまちとくらしをデザインする
市議会議員
Member of a municipal assembly
of Fuchu city from KOMEITO.
Riku Nishimura

西村りく

府中市議会 公明府中
news 036

HumanFLAG 府中市議会 公明府中 news 発行元: 府中市議会 公明府中 〒183-8703 府中市宮西町2-24 西村陸 2024/02/10



新庁舎「おもや」が8月に開庁し、市議会も9月の定例会から5階の新議場へ移りました。ぜひ傍聴にお立ち寄りください。

2/21 [水] - 3/21 [木]
府中市議会 令和6年第1回定例会
一般質問は2/22・26・27の3日間

実績報告

令和5年第3回府中市議会定例会 / 一般会計補正予算（第4号）から 痛くて怖い帯状疱疹はワクチンで予防を！ ～帯状疱疹ワクチン接種への助成を実現。来年度も継続を～



府中市HP ↑
「帯状疱疹ワクチン任意接種費用の一部助成」

帯状疱疹は、過去に水痘いわゆるみずぼうそうにかかった人が、加齢やストレスなどを理由とした免疫力の低下により、体内に潜伏していた水痘・帯状疱疹ウイルスが活性化することで発症する皮膚疾患です。成人の9割以上が帯状疱疹の原因となるウイルスが体内に潜んでおり、80歳までにおよそ3人に1人がかかると言われています。帯状疱疹による神経の損傷は、その後も痛みが続く神経痛や角膜炎、顔面神経麻痺、難聴などを引き起こし、目や耳に障害が残ることもあるため、発症の予防は重要です。

発症の予防にはワクチン接種が有効とされていますが、費用が高額なことから接種を諦める人も少なくありません。都議会公明党の推進で、東京都の令和5年度の包括事業（2分の1補助）として実施できるようになったことを受け、昨年2月、この包括事業を活用し、府中市での早期の実施に加え、市独自で助成額を上乗せするよう高野市長へ要望書を提出しました。



さらに6月、生ワクチン4000円（およそ半額）、不活化ワクチンでは半額以上となる1万2000円の助成を行うよう、金額にまで踏み込んで要望。その結果、9月の補正予算で10月から年度末までの期間で要望通りの実施が実現し、多くの市民から喜びの声が寄せられています。都の令和6年度予算案では事業が継続されることが示されましたので、府中市でも継続するよう求めてまいります。

市立小中学校のエアコンはLPガスで運転しています。なぜ？

府中市では、令和3年度までに市立全小中学校の体育館などへのエアコン設置が完了しています。これは、真夏の体育の授業や部活、行事を行うためであると同時に、災害発生後の避難所に必要なものとして設置されたものですが、発災後は電気・ガス・水道が途絶することも想定し、その熱源にLPガス（+非常用発電機）を採用しています。全国でも先進的な取り組みとして注目されています。あまり知られていませんが、このLPガスのガスバルクは、エアコンの熱源以外にも炊き出しなどに使える機能があります。学校で行う地域の防災訓練などにもぜひ活用いただきたいと思います。



府中市議会議員 西村りく [府中市白糸台3-36-18]

電話: 070-5554-0060

メール: riku@komeifuchu.net

←公式HP:「西村りくの職場」 <https://nishimura-riku.com>



ご登録ください!
LINE公式アカウント
『西村りくの職場』
@nishimura.riku



【プロフィール】1968年4月24日 岐阜県土岐市生まれ/91年 筑波大学卒業
20年間セイコーエプソン～ピアス～日本コカ・コーラでデザインディレクション、マネジメントに従事
2011年～現職(4期13年目)/2021-23年 市議会副議長/公明党 府中総支部長
防災士/国際ユニバーサルデザイン協議会UD検定・中級(認定番号 第00097号)/デザインディレクター・デザイナー



riku.nishimura

より身近に アーバンスポーツを

令和5年第3回府中市議会定例会 / 一般質問①

スケートボードなどアーバンスポーツに興味を持つ子どもや若者が増え、環境整備を望む声も多くあることから今回取り上げました。質疑を通し、市の考えや市内外の現状とともに、今後のスケートパーク設置の可能性について確認したところ、市側からは、利用に伴う騒音の影響や安全性が確保できる場所、市民ニーズの把握などの課題はあるものの検討するとの答弁がありました。一方で、府中市は都立公園が多くあり、武蔵野公園（多磨町）にはかつて利用者が設置・運営していたスケートボード広場が事故やコロナ禍により朽ちて放置されている状況を都議会議員に伝え、再整備を要望したところ、東京都が新たに整備することが11月に発表されました。

都立武蔵野公園に スケートボード広場の整備が決定！



西村りくブログ「武蔵野公園にスケートボード広場整備へ」↑



↑一般質問の映像配信はこちらから

珪藻土を使用した製品

アスベストを含有するおそれがあるコースター、バスマット等の製品は、これまで市での処分ができませんでしたが、処分に困る市民の声を受けて予算委員会で要望。実現しました。有害ごみか、大きなものは粗大ごみとして処分できます。詳しくは「府中のごみ」最新号か市HPへ。

市の回収が可能に

↑府中市HP「珪藻土を使用した製品を市で収集します」↑

基地等跡地対策特別委員会

多磨駅東側の大型商業施設 イトーヨーカ堂に新たなパートナー？

(株)イトーヨーカ堂により取得され、2026年以降の開業をめざして計画されてきた約4haの都市整備用地は未着手のまま既に8年が経過していますが、12月12日の当委員会において、事業者から市に対し、「イトーヨーカ堂の単独事業で進めることが難しく、早期の建設を進めるために新たなパートナーを探している」との報告がありました。後退かのように聞こえますが、ニュアンスからは新たな展開が見えつつあると捉えています。

府中基地跡地の利用計画に待った？ 希少動植物との共存と市総合体育館

令和4年1月から国が実施した自然環境調査結果から、オオタカなど全24種の希少動植物が確認されたとの報告がありました。オオタカは保全策の検討、フクロウとアナグマについては追加調査が秋頃までかかることから、スケジュールの見通しに不確定な要素が発生したものの、これまで通り令和15年度を目途として市総合体育館の矢崎町からの移転を軸とした土地利用の検討を続けるとのことです。

公営住宅の 自治会運営のサポートを

令和5年第3回府中市議会定例会 / 一般質問③

都・市営住宅では、敷地内共用部の維持管理を自治会が担うことになっています。入居の際の条件として自治会加入が義務付けられていますが、高齢化が進み、維持管理のための活動や会計事務などが難しい自治会も出てきています。まずは自治会本来の親睦活動(任意)と、共益活動(義務)に関する記載が混在している市営住宅の「住まいのしおり」の改訂とともに、自治会運営の支援策について検討するよう要望しました。

↑一般質問の映像配信はこちらから

公明府中から

来年度予算に向けて取り組んでいます ヒアリング～要望書提出～予算委員会審議

公明府中議員団は、府中市の来年度予算に向けて半年前から取り組んできました。昨年9月に令和6年度府中市予算に向けた政策懇談会を3日間にわたり開催。都市整備、子育て、土業、福祉、組合など様々な分野の11団体から個別にヒアリングを行い、様々な問題提起や要望が寄せられました。



東京司法書士会府中支部の皆さまとの政策懇談会



また、市議会で取り上げてきたテーマや、日頃の市民相談で寄せられた課題も併せて、およそ1ヶ月におよぶ議論を重ねて絞り込んだ180項目を、府中市令和6年度予算に向けた要望書としてまとめ、11月7日に高野律雄市長へ提出。この要望書への回答を基に、2月21日から約1ヶ月にわたり開かれる府中市議会後半の予算特別委員会で審議に臨みます。一つでも多くの声を実現できるよう取り組みます。

「府中市令和6年度予算に向けた要望書」はこちらからご覧いただけます。

所有者不明土地を 増やさないために

令和5年第4回府中市議会定例会 / 一般質問①

不動産登記法の改正により、相続登記(不動産の名義変更)が義務化される令和6年4月1日を間近に控え、市民への周知また市の対応について質問しました。所有者不明土地は、不動産登記簿などにより所有者がすぐに判明しない土地や所有者の所在が不明で連絡がつかない土地で、今後さらなる空き家の増加や、相続対象の土地共有者がねずみ算的に増加することで所有者の探索に多大な時間と費用がかかり、周辺住民の生活環境に悪影響を及ぼすことなどが課題となっています。今回の法改正では、相続で不動産を取得した人は、その事実を知った日から3年以内に相続登記の申請をしないと10万円以下の過料に処せられることになりました。

こうした変更があることを市民に周知し、行動を促すための市の取組みとして、これまでに広報ふちゅうへの掲載、固定資産税の納税通知書への文書の同封、新庁舎「おもや」1階のおくやみコーナーでの案内、さらにおくやみハンドブックへも掲載したほか、市民相談窓口への問い合わせに対し、専門家による登記相談のご案内などを行っているとのことでした。この答弁を踏まえ、さらなる拡充が必要として、法務局の支局が市内にあるメリットを活かし、法務局との連携や司法書士会など関係団体との協働による相談体制の充実、広報の強化を図るよう要望しました。

ご存知ですか？
相続登記(不動産の名義変更)が
4月1日から
義務化されます。



まずは府中市の「登記相談」へ



↑一般質問の映像配信はこちらから